

安城市子ども議会開会

8月10日、市議会議場で「安城市子ども議会」を開催しました。市制55周年記念事業の一つとして行われたこの議会。市内の8中学校から、代表生徒24人が集まり、安城市の現状、そして未来について、提言・質問を行いました。議場は、まるで、本番の市議会さながらの緊張感と迫力、予定時間を延長するほど、中学生の力がこもった議会となりました。

※この様子は、安城市議会ホームページで動画配信しています。

右上から当日の質問順（敬称略） ①氏名 ②中学校名（学年）
③今回の感想 ④わたしが議員になったら…



① 加藤大幾
② 安城南（3年）
③ 市のえらい人
もいて緊張した
けど、いい経験になりました。
④ 市民全員が安心して過ごせる
ように、福祉面を充実させる。



① 樋口大慈
② 明祥（3年）
③ 実際に議会に
参加してみて、物
事を深く考える大切さを実感した。
④ 自然と文明の調和のとれた市
を目指し、美しい町を守りたい。



① 坂下みり
② 安城北（3年）
③ いろんな質問
を真剣に聞いて
くださり、とてもうれしかったです。
④ CO2をどんどん減らす。地
域の人とのふれあいを増す。



① 赤井良規
② 安城西（3年）
③ 市長さんたち
が24人全員に答
弁していてすごいと思った。
④ 安全に生活できる安城市づく
りを目指す。



① 田中智子
② 東山（3年）
③ 良い市にする
ために、多くの
計画があることを知りました。
④ レジ袋を有料にして、ゴミを
削減し、環境に良い市にする。



① 中島安里紗
② 安城北（3年）
③ 多くの人の安
城への思いを感
じ、とてもいい体験ができた。
④ 小さなことで環境は変わると
市民に伝え、自ら率先したい。



① 瀬木ひとみ
② 桜井（3年）
③ とても緊張し
ました。議員さ
んってすごいと思いました。
④ 公共施設に投書箱を設置して、
今以上に市民の声を反映させる。



① 伊奈栞
② 安城南（3年）
③ 議会の緊張感
や、わたしたちの
意見が反映されることが分かった。
④ あいさつを交わし、市民の交
流を深める町づくりに努める。



① 中入地真歩
② 安城西（3年）
③ 今回は貴重な
体験ができ、市
について考えることができた。
④ 市民一人ひとりに目を向け、
住みやすい環境をつくる。



① 田中智也
② 明祥（3年）
③ 市の現状を考
慮した最も合理
的な答弁を聞いて良かったです。
④ 常に市民のことを考え、安城
市をさらに発展させたい。

子ども議会に参加した



① 沓名千春
② 安城南（3年）
③ 市の環境対策
や、議会の緊張
感が実際に分かりました。
④ ポイ捨て禁止を強く広め、地
域全体を活性化させる。



① 都築祐美子
② 桜井（3年）
③ 市の条例や政
策が市民にあま
り知られていないと感じた。
④ 議員たちが清掃活動を行い、
市民の環境への関心を高める。



① 山下真歩
② 東山（3年）
③ 緊張感の中、市
民のため、議会が
行われることをうれしく思いました。
④ 多くの「緑」と「工業」を兼ね発
展しつつ、「田舎安城」を作る。



① 太田靖子
② 安城北（2年）
③ 1時間座って
話を聞いている
のは、想像以上に疲れました。
④ 学校の生徒用靴箱、ロッカー
を大きくする。

24人の若き議員たち



① 鈴木友梨
② 明祥（3年）
③ 質問に対して、
とても真剣に答
えてくださり、うれしかったです。
④ 快適に住みやすい安城市をつ
くると公約する。



① 寺島百合香
② 安城西（3年）
③ この議会であ
んまりのことができてよかった。
④ いろいろな方法を実施して、
今よりも住みよい市にしたい。



① 福澤詩緒理
② 安祥（3年）
③ 一日議員にな
り、市の取り組
みを知ることができました。



① 板倉祐輝
② 篠目（3年）
③ 議場に入室で
きるチャンスは
ないので貴重な体験ができた。
④ 日本のデンマークを復活させ
る。



① 野村祥花
② 篠目（3年）
③ ゴミのポイ捨
てをなくすには
自分たちが行動することが大切。
④ 日本人のモラルを取り戻せる
ような公約をする。



① 高橋志歩
② 安祥（3年）
③ 各校代表生徒
の意見を聞き、
安城市について知る機会になった。
④ 再び日本のデンマークと呼ば
れた街を目指し、自然の保護。



① 神谷篤志
② 桜井（3年）
③ 多くの市の政
策を知ることが
でき、議会に興味を持ちました。
④ 日本のデンマークの名に恥じ
ない農業政策を公約したい。



① 黒田里穂子
② 東山（3年）
③ 市議会議員の
仕事や安城市に
ついて、もっと知りたくなった。
④ 国道一号の清掃日を作り、市
全体で清掃活動を行う。



① 木下友輝
② 安祥（3年）
③ 普段、座るこ
とのできない議
席に座れて、いい経験になった。
④ 市民が参加して意見を取り入
れる、市民市議会参加制度の導入。



① 田中一巨
② 篠目（3年）
③ 議員席に座れ、
生で議場を見る
ことができ、楽しかったです。
④ 環境に力を注いでいきたいです。
小さなことからやっていきたい。

主な質問と答弁

全24人中、14人が環境に関する質問を行いました。中学生の環境問題に対する関心の高さがうかがえます。このほか、福祉や街づくり、学校のことなど内容は多岐にわたりました。

この日行われた質問のうち、一部を抜粋してご紹介します。

環境首都

問 5月10日に「日本環境首都コンテスト」が開催されました。このコンテストの参加には、2つメリットがあります。一つ目は、全国のすぐれた取り組み事例や集計分析結果の情報が得られること。二つ目は、取り組みが評価されることにより、市民へのアピールや、環境問題への関心の高まりが期待できることです。

しかし、今まで、ぼくは環境コンテストのことを知りませんでした。ぼくのように、コンテストを「知らない」「分からない」という人は多いと思います。市が、環境について取り組んでいるということをもっとPRしてはどうでしょうか。

答 環境首都コンテストは、日本に「環境首都」を誕生させることを目的として行われています。安城市はこれまで5年連続で参加。昨年は、参加74自治体中、総合第4位という成績でした。

現在、安城市役所の壁をヘチマ・ゴーヤー・アサガオで覆う、壁面緑化事業を行っています。これは、壁の表面温度を下げ、冷房への負荷軽減、周りへの照り返し防止などの効果があります。この事業は、東京都板橋区の事例がコンテストで紹介され、



中心市街地の活性化

問 ここ数年間で、JR安城駅や名鉄南安城駅周辺の商店が多く閉店しています。ここは、安城市のメイン通りにあたるところだと思いますが、あまり活気が感じられません。例えば、雨よけのためにあるアーケードは、年々色がはげ、さびれていく一方です。また、更生病院跡地も何もされないままになっています。今後、何かに活用する見通しはあるのでしょうか。

答 商店街では、お客さんに喜んでもらえる方法を考える勉強会を行い、そのなかで、アーケードも含めて、検討をしています。また「まちづくりANJO」を立ち上げ、七夕まつりやサンクスフェスティバルなどのイベントも行っています。

市は、JR安城駅周辺の電線などを地中化し、景観整備に取り組んでいます。このほか、平



安城市でも取り入れることにしたものです。

しかし、本当に市の環境を良くしていくには、ごみ減量、電気・水道・ガソリン節約など、一人ひとりの行動が必要です。今後は、市の考えを積極的にPRし、市民の意識の高揚を図っていきたいと考えています。

油ヶ淵水辺公園

問 油ヶ淵水辺公園の整備が始まり、完成を心待ちにしています。この公園の完成により、市を越えた人の交流や、自然とのふれあいができ、油ヶ淵に対する印象も良くなると思います。

しかし、逆に、さまざまな問題も出てくると思います。交通量が増加し、排気ガスによる環境汚染なども起こるかもしれません。長い年月をかけて、少しずつきれいになってきた油ヶ淵が、また汚れてしまわない心配です。

公園完成後に、この問題について、何か対策はありますか。

答 同公園は、西三河地域初の県営都市公園として、昨年度から事業が始まりました。現在、県内在住の約100人による公園の計画づくりワークショップを開

いと考えました。そして、現在、制定している都市や内容について調べてみたところ、安城市もすでに制定していることが分かりました。でも、残念ながら、

今までわたしも周りの人たちも、条例の存在を知りませんでした。市は、市民に条例を広めるために、何か対策を取っていますか。また、条例を制定したことで、状況が改善されましたか。

今後どのような対策をとるのかも合わせて、教えてください。

答 安城市は、平成7年に「安城市ポイ捨て及びふん害の防止に関する条例」を定めました。条例制定の趣旨として「公共の場所での環境の美化に努めることは、市民の責務」と規定しています。しかし、制定から10年余を経た現在でも、

ごみのポイ捨ては一向に減る気配を見せていません。

市も、条例制定以降、看板や広報紙、イベントなどでポイ捨て禁止を訴えてきました。ただ、環境に関心のない人たちの心に響くように伝えることは、とても

難しい、行政の力だけでこの問題を解決することには、限界を感じています。

ポイ捨てされたごみを、ボランティアの皆さんが拾い集めている姿を見かけたとき、ポイ捨てをするような人でも、普通の神経の持ち主であれば、きっと自分の行ってきた行為を恥じ、心を痛めずにはいられないはずです。

美しいまち安城・美しい国日本は、よい心を持つ人々の集まりでなければ、決して築けません。どうか、皆さんは素直な心のまま成長し、家庭や地域でも力を注ぎ、立派な市民として、未来に引き継ぐ良好な環境を守ってください。



催しています。

自動車の排気ガス問題に対しては、自動車以外での来園を勧めていきたいと考えています。具体的な対策としては、明治用水緑道などと連続した自転車の動線確保、あんくるバスなどの公共交通機関の整備があります。また、幹線道路を整備し、公園周辺の渋滞や、生活道路への不必要な侵入をなくすように考えています。

「油ヶ淵の水質浄化を促進し、きれいな水を取り戻すこと」が同公園のテーマの一つでもあります。公園を訪れた人たちに「水辺の学習館」や「自然ふれあい生態園」で学んだり、触れたりしてもらうことで、緑や自然の大切さを体感してもらいたいと考えています。



5年前の子ども議会で提案され、実現した「レンタサイクル事業」。今回の「若き議員」の熱い思いも実現するかもしれませんね。